

すこやか便り 8月号

令和2年8月1日 文責：青砥 真由美

暑い夏がやってきました。夏バテにならないように栄養バランスの良い食事や、十分な睡眠をとり、元気に過ごして欲しいと思います。

夏休み中は、小学生以上を中心に『特別療育』を実施しています。普段の療育とは異なり、異年齢の交流や地域施設での活動を取り入れています。

7月下旬に予定票を送付しますので、療育内容や持ち物、時間帯を確認して下さい。また、事前に療育のお休みをお知らせいただければ、日程等の変更が可能な場合もありますので、よろしくお願い致します。



《 夏休み特別療育について 》

今年も楽しく学べる企画を予定していますので、一部をご紹介します。対象児（小・中・高校生）につきましては、学年・療育回数等によって調整していますので、予定表をご確認下さい。

- 8月 3日（月）『路線バス乗車体験』
- 8月 5日（水）『ビジターセンター見学』
- 8月 6日（木）『アイス作り』
- 8月 7日（金）『ビジターセンター見学』
- 8月11日（火）『お金の学習』
- 8月12日（水）『お金の学習』

※『お金の学習』は紙で作ったお金を使い、支援センター内で買い物をします。



褒め言葉は心の栄養です。

子どもは親にとってかけがえのない宝物です。しかし、一日中ずっと一緒にいると、いつもニコニコしている訳にはいきません。掃除や食事の支度など、やらなければならない家事はきりがなく、それなのに子どもはなかなか言うことを聞いてくれません。そんな時に思わず大きな声を上げそうになることは、誰もが経験していることと思います。どうしても、子どものできないことや良くないことに目がいきがちになりますが、子どもの何気ない行動の中から、良いところを沢山見つけて褒めることで、子どものやる気や自信がぐんと伸び、苦手なことに挑戦しようとし、行動が変化することが多くなると言われています。「自分で服を着ようと頑張っているね。」「おもちゃを上手に片付けようとしているね。」など、ささいなことでも、少し大きめに沢山褒めてあげると、心の栄養になります。子育て中は忙しく、心の余裕が持てないことも多くなりがちですが、是非、家族全員で褒めあう事にチャレンジしてみましょう。